

故障かな、と思ったら
ここをタップまたは
URLをコピーしてブラウザで表示してください

<https://www.8186.biz/products/electronic/answer/r8flowchart0.html>

保証とアフターサービス

無料保証規定

- 取扱説明書・本体貼付ラベルなど注意書に従った使用での故障は、下記記載の条件で修理対応いたします。
 - ・各部品保証期間内1回限りの対応となります。
 - ・製品購入金額が保証金額上限となります。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理、または修理対象外となります。
 - ①本書の提示がない場合。
 - ②お買い上げ証明がない場合、及び本書の字句を書き換えられた場合。明細書や領収書は不要です。お買い上げ証明は下記のとおりです。
 - WEB購入＝ご注文番号やご購入情報
 - 店頭購入＝レシートやご購入情報
 - ③使用上の誤り、または不当な修理・改造による故障および損傷。
 - ④お引渡し後の輸送・落下・水濡れなどによる損傷。物理的損傷。
 - ⑤火災・公害・異常電圧および地震・落雷・風水害・その他の天変地異による故障・損傷。
 - ⑥過剰な条件の下で使用されて生じた故障および損傷。
 - ⑦故障の原因が本機以外にある場合。

- ⑧付属品、バッテリーなどの消耗品の交換。
 - ⑨車輛船舶等に搭載されて生じた故障および損傷。
 - ⑩一般家庭用以外での用途(業務用など)で生じた故障および損傷。
 - ⑪取扱説明書に記載された注意書を守られない場合の故障や損傷。
 - ⑫メンテナンス不足が原因による動作不良・故障。本書に記載のメンテナンスを行っていない場合。
- 3.直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。
- 4.本製品の故障に起因する付随的損害につきましては責任を負いかねます。
- 5.保証に関して不明な点がございましたら、下記の修理受付センターまでお問合せ下さい。
- 6.本所は日本国内においてのみ有効です。
- 7.本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

アフターサービス

- 1.保証期間経過後の修理については、ご希望により有料でお承ります。
- 2.当社は補修用性能部品を製造打ち切り後1年保有しています。

製品保証書 < orage r8 hybrid ロボット掃除機 >

この度は当社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。下記条件にて本製品の保証をさせていただきます。

【1年以内の故障について】

- ・無償修理(部品、工賃は当社にて負担)いたします。
 - ・当店へご送付いただく際の送料はお客様のご負担をお願い致します。
- ※当社からお返しする際の送料は当社にて負担いたします。

【1年以降～2年間の故障について】

- ・修理に要した部品代のみで修理いたします。(工賃は無料です。)
 - ・当店へご送付いただく際の送料はお客様のご負担をお願い致します。
- ※当社からお返しする際の送料、代引き手数料も部品代に加算いたします。
- ※**バッテリーのみご購入日から半年間の保証となります。**フィルターやブラシなどの消耗品は保証対象外となります。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理費用等についてご不明な点がございましたら、下記のお問合せ窓口までご連絡下さい。

お客様の お名前	お名前	お電話番号	
	様	ご購入日	
ご住所(〒 ー)		保証期間：ご購入日より2年間	

お問い合わせ窓口

受付時間 10:00～17:30 月～金(祝祭日を除く)

フュージョンマーケティング修理受付センター

☎ 050-5532-5336

547-0011 大阪府大阪市平野区長吉出戸8-4-7

弊社販売サイト
<https://www.tvfusion.co.jp/>



メール:
tv@fusion8186.com



オラージュ

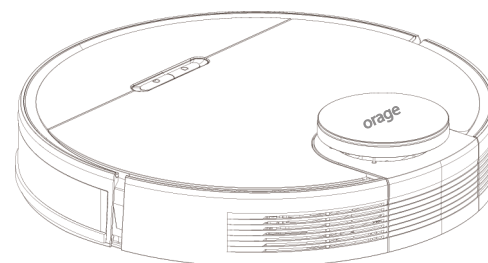
orage r8 hybrid

家庭用

ロボット掃除機 orage r8 hybrid

取扱説明書

Ver.1.2



もくじ

ページ

ご使用前に

安全上の注意	P1-4
使用上のお願い	P4
各部の名称	P5-8
使用前の準備	P9-10

取扱いかた

アプリのインストール	P11-14
使い方	P15
掃除モード	P16
モッピングモードの使い方	P17-18
ごみを捨てる	P19
お手入れの仕方	P20-22

こんなときには

お困りのときは・よくあるご質問	P23-26
仕様	P26
保証とアフターサービス	裏表紙

保証書付 (裏表紙)




このたびは、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。


- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう保管してください。
- 「保証書」はお大切に保管してください。

安全上の注意


最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。


図記号の意味


 注意を示す記号です。  禁止を示す記号です。  必ず行うことを示す記号です。


 **警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う


-  ● 電源は交流100Vのコンセントを単独で使う
 - 火災・感電の原因
 - 延長コードは使わないでください
- 電源プラグとコンセントのほこりなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布でふき取る
 - ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
 - ショートによる火災・感電の原因になります。


-  ● お手入れや点検、移動の際は、必ず主電源スイッチを「OFF」にし、充電器の電源プラグをコンセントから抜く


-  ● ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
 - 感電・やけど・けがの原因になります。


-  ● 乳幼児にプラグをなめさせない
 - けがや感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時に電源コードを引っ張らない
 - 傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものに乗せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使わない
 - ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、窓口へお問い合わせください。


安全上の注意


-  ● 電源コードをたばねて通電しない
 - 加熱してやけどや火災の原因になります。電源コードは、必ず伸ばして使用してください。

-  ● 電源コードを回転ブラシ・車輪・サイドブラシに巻き込まない
 - 電源コードの損傷による火災・感電の原因。
- 本体の充電に専用の充電器(付属品)以外は使用しない
また、充電器は本体以外の機器に使用しない。損傷した充電器を使用しない。
 - 電池の液漏れ・発熱・破裂の原因。
- 針金や金属片などを本体や充電器の内部に差し込んだり、充電端子に接続しない
 - 発熱・発火・感電の原因。

-  ● コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
 - 火災の原因になります。
- 交流100V以外では使わない
 - 火災・感電の原因になります。

-  ● 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
 - 発煙・火災・感電のおそれがあります。
 - 異常な音やにおいがする・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする・触れるとビリビリ電気を感じる → 使用を中止し、窓口へお問い合わせください。
- 所定の充電時間を超えても満充電にならない場合は、充電をやめる。
 - 発熱・破裂・発火の原因。
- 子供やペットだけのときは、本体の主電源スイッチを「OFF」にする
 - 感電・けがの原因。
- 充電完了直後は、本体裏面及び充電器の充電端子には触れない
 - やけどの原因。


-  ● 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
 - 火災・感電の原因になります。

-  ● スプレーをかけたり、吸わせたりしない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)
 - 目の傷みや視力障害、皮膚の炎症や疾患などの原因になります。

安全上の注意

- 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど)、可燃性のものを吸わせない
- 油煙や湯気を吸わせない
- 漂白剤や塗料、絨毯洗剤など、泡状・液状のものを吸わせない。
- 燃性のものや火のついたタバコ・線香などを近づけない。
 - 吸い込むと火災の原因になります。

- 分解・修理・改造をしない
 - 火災・感電・けがの原因になります。
 - 修理については、窓口へお問い合わせください。

 **注意** 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。


- 掃除以外の用途に使用しない
 - 異常動作・火災の原因になります。
- 業務用など家庭用以外の用途に使用しない
 - 本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外の用途に使用すると、火災などの原因になります。
- 長時間使わないときは、本体の主電源スイッチを「OFF」にし、充電器の電源プラグをコンセントから抜く
 - けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因
- ダストボックス・フィルターは正しく取り付け
フィルターが破れたり、古くなったときは交換する
 - モーターや制御回路の発煙・発火・故障の原因。

- 火気・暖房器具などに近づけない
 - 吹き出す風で暖房器具の炎が大きくなり火災などの原因になります。

- 運転中、本体をのぞき込まない
 - 転倒・けがの原因
- 本体に乗ったり、重いものを乗せたりしない
 - 本体の破損・けがの原因
 - 特に小さいお子様にはご注意ください。
- 毛足の長いじゅうたんなどの上では使わない
- 乗ったり、寄りかかったりしない
- 幼児の手の届く範囲では使用しない

安全上の注意

- 子供に遊ばせない
 - けがの原因になります。
- 屋外では使用しない
 - 故障してショートや火災の原因になります。
- 吸い込み口をふさいだまま運転を続けない
 - ビニール袋などが詰まったときはすぐに取り除く
 - 過熱による本体の変形・発火の原因。

 **危険** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

- バッテリーを分解・改造しない
 - バッテリーの液漏れ・発熱・破裂・発火の原因。
 - バッテリーには危険防止のための安全機構が組み込まれています。これらを損なうと、過電流で充電されたり、充電制御ができなかったり、過電流で放電することがあります。

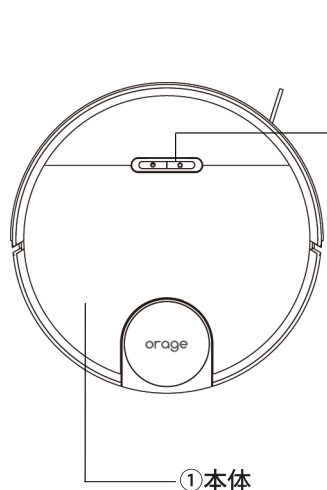
- 内部から漏れた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受ける
 - 目に障害が起きる原因。

使用上のお願い

- この掃除機は室内用です。土足の場所や屋外では使わないでください。
- 本製品は家庭用掃除機です。業務用には使用しないでください。
- 清掃以外には使用しないでください。
- 次のようなものは吸わないでください。フィルター目詰まりや故障の原因になります。
 - 液体・湿ったごみ・粉末状のもの・ガラス・針など尖ったもの・大量の砂
- 多量のごみ・大きなゴミ・ビニール類は集中して吸わないでください。吸引力低下の原因になります。
- ワックスがけしたばかりの床や、表面が凸凹したコンクリート床などは掃除させない。
 - 回転ブラシ・回転ブラシカバー・車輪・サイドブラシが摩耗します。
- 本体を引きずらない。移動の際は、本体を持ち上げて移動させてください。
- 車輪が傷ついているときは使わない。お掃除の前に点検してください。
 - 初めて使う際、床に傷がつかないか目立たない場所で試運転にて確認して下さい。
- フィルターは専用のものを正しく取り付けてください。
- 水を入れたタンクを本体に装着した時は、水平に持ち運びして下さい。

各部の名称

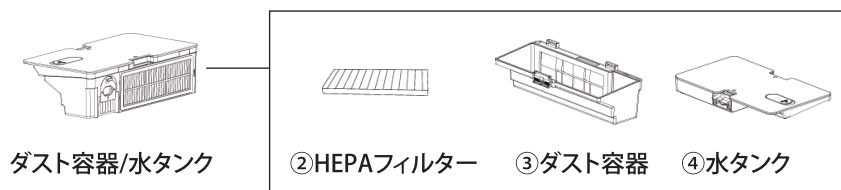
■ 本体



- 🏠 **ホームボタン**
 - ・ボタンを押すと、本製品が充電台に戻ります。
 - ・もう一度ボタンを押すと一時停止します。
 - ・スポットモードを開始するには、3秒間押し続けます。
 - 🔌 **電源ボタン**
 - ・電源をオン/オフにするには、ボタンを3秒間押し続けます。(充電中でない場合)
 - ・ボタンを押すと、自動モードが開始します。
 - ・稼働中にボタンを押すと、一時停止します。
- ランプ表示
 白:充電が20%以上です。
 白点滅:充電中または開始中
 ピンク:充電が20%以下です。
 赤点滅:エラー
- 🏠+🔌 **ホームボタン + 電源ボタン**
 - ・ホームボタンと電源ボタンを同時に3秒長押しすると、Wi-Fiの接続がリセットされます。

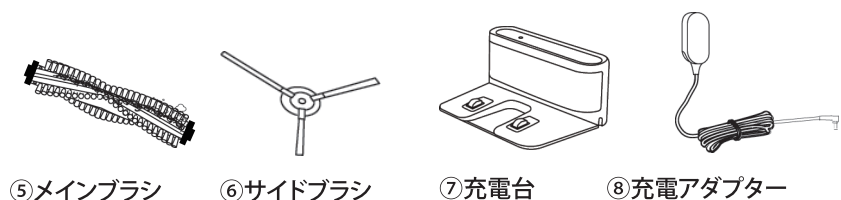
①本体

■ 付属品

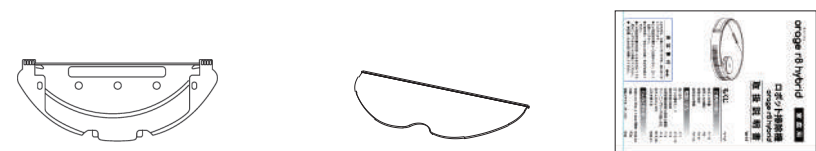


ダスト容器/水タンク

②HEPAフィルター ③ダスト容器 ④水タンク



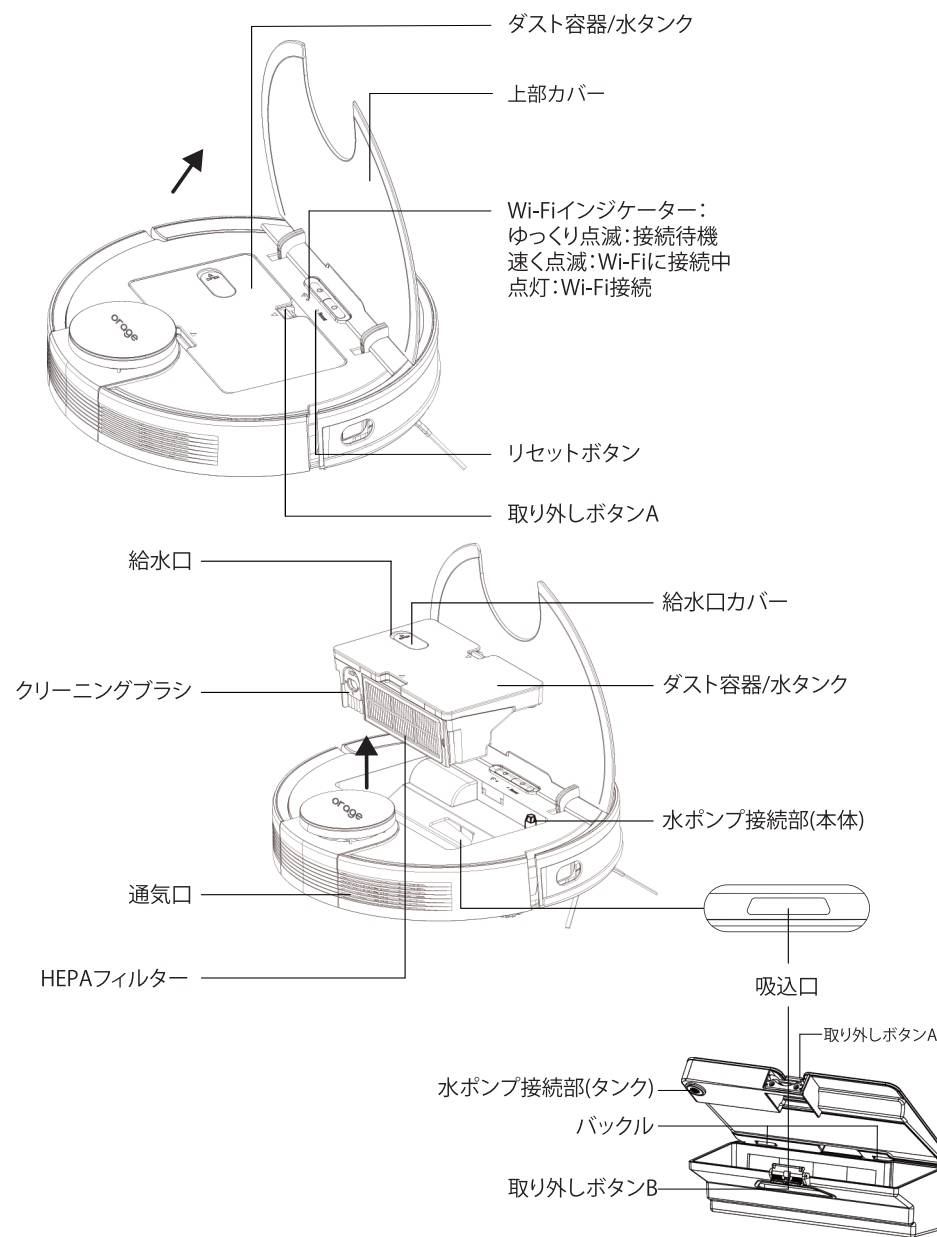
⑤メインブラシ ⑥サイドブラシ ⑦充電台 ⑧充電アダプター



⑨モップモジュール ⑩モッピングクロス ⑪説明書

各部の名称

■ダスト容器/本体内部



ダスト容器/水タンク

上部カバー

Wi-Fiインジケーター:
 ゆっくり点滅:接続待機
 速く点滅:Wi-Fiに接続中
 点灯:Wi-Fi接続

リセットボタン

取り外しボタンA

給水口

給水口カバー

クリーニングブラシ

ダスト容器/水タンク

通気口

水ポンプ接続部(本体)

HEPAフィルター

吸入口

取り外しボタンA

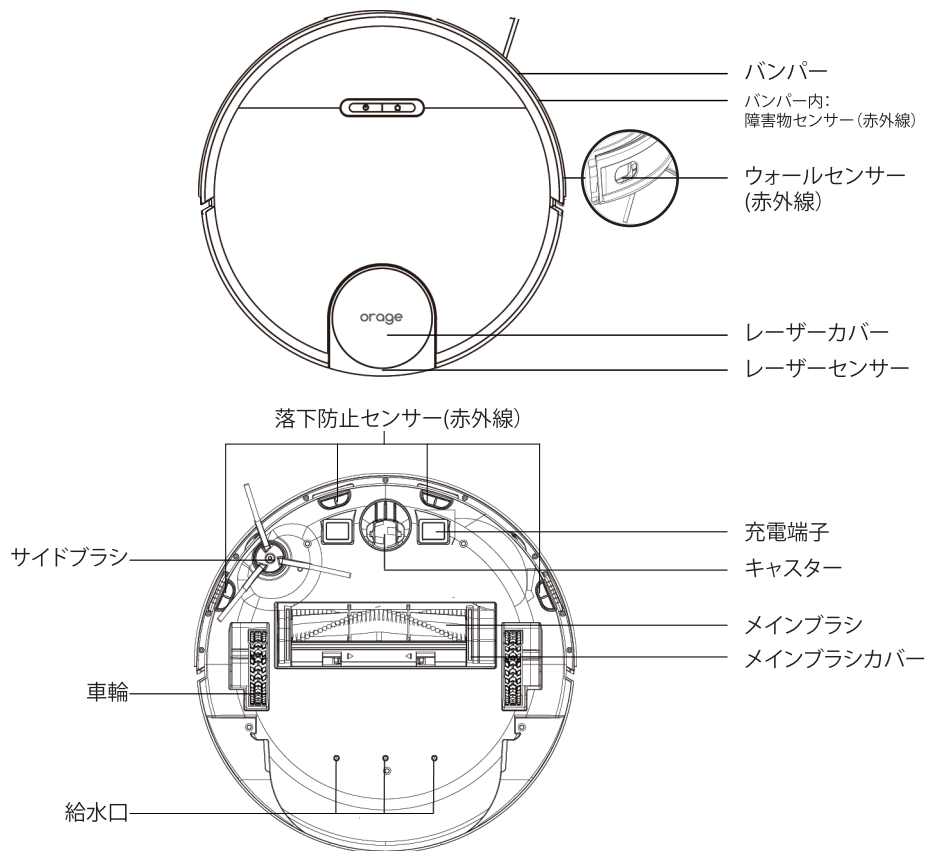
水ポンプ接続部(タンク)

バックル

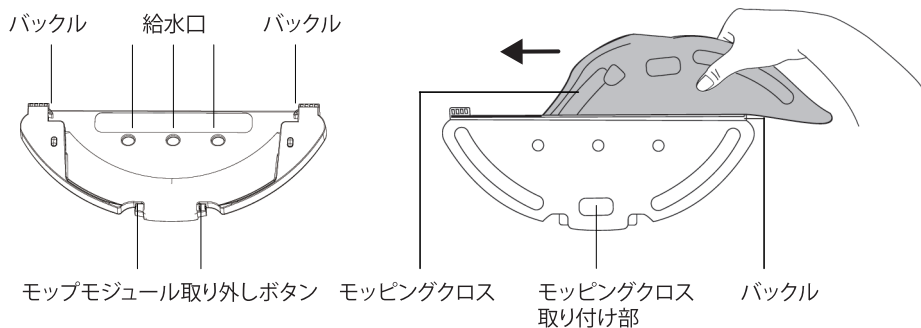
取り外しボタンB

各部の名称

■ 本体センサー/裏側



■ モップモジュール



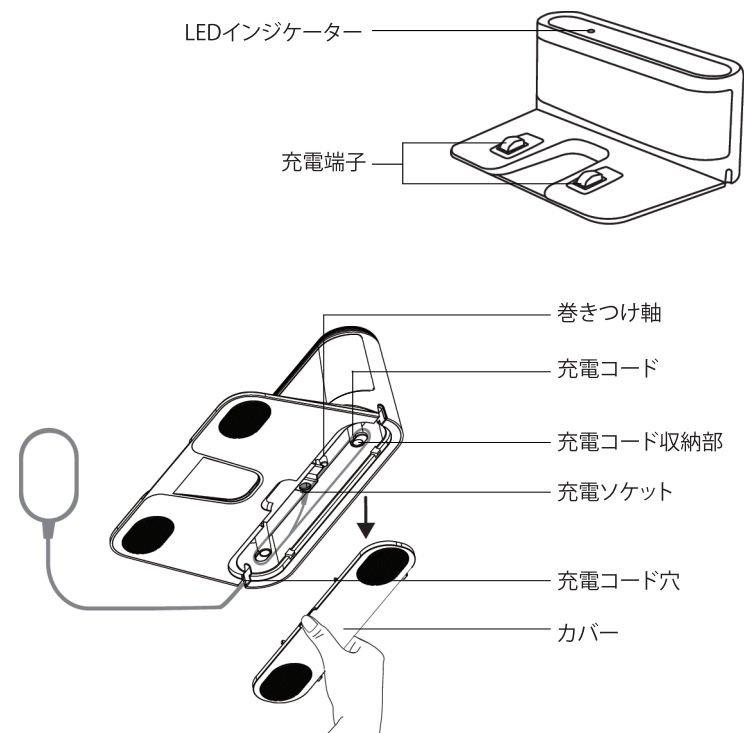
7

各部の名称

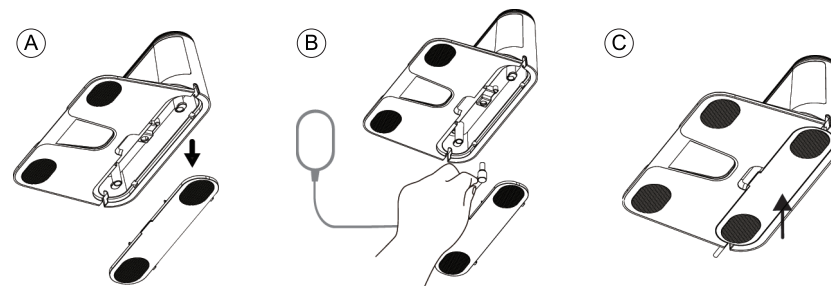
■ 充電台

LEDインジケータ

点灯:充電台が電源に接続されていて、本体を充電していない状態
消灯:本体が充電台に正しく接続されています。



余分な充電コードは、充電台内部に収納させてください。

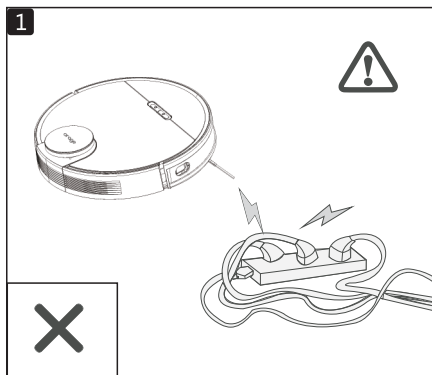


8

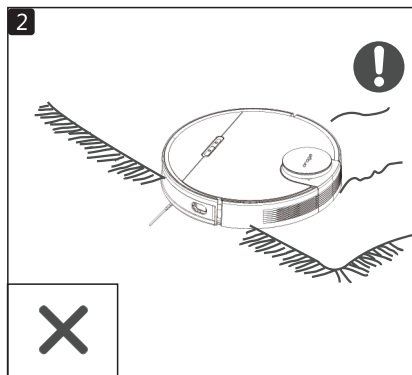
使用前の準備

■ 注意事項

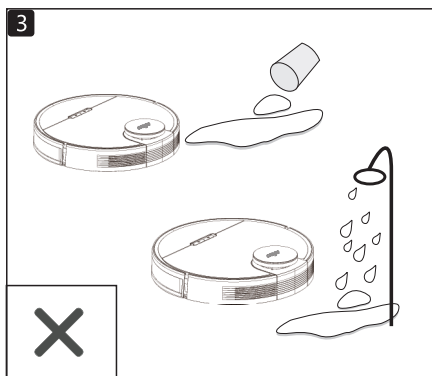
ロボットに傷をつけたり清掃を妨げる恐れのある次の物を、フロアから移動させてください。



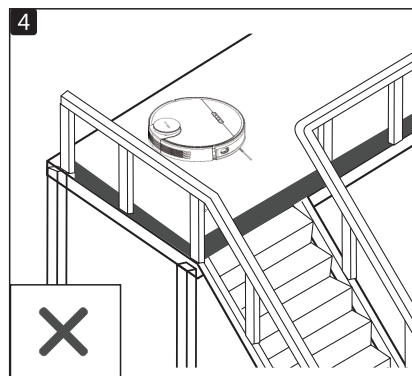
- ブラシや車輪に巻きまられる可能性がある細いコード類や布。
- 新聞、雑誌などの軽くて動きやすい物や、ロボットが吸引する可能性がある先のとがった物。



- 薄い、もしくは毛足の長いマットやラグ、飾り房がついたフローリング用品。
- 厚みのあるマットなどの上をお掃除させるとブラシに負荷が掛かり誤動作や故障の原因となります。タイヤが沈み込む状態になるマットはお掃除させない様にして下さい。



- 水を吸い込んだり、また上から水をかけないでください。
- ロボットに追突すると壊れたり割れたりする可能性がある壊れやすい物を置かないでください。

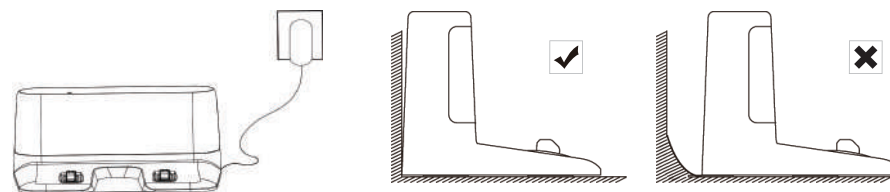


- 本製品には落下防止機能が搭載されていますが、センサーライトが床の表面に反射する場合や、床の色が濃い場合、また床自体が汚れている場合はうまく機能しないことがあります。本製品が落下するおそれがある場所では、必ず落下を防ぐようにしてください。段差センサーにホコリが付着して、センサーが効かなくなる場合があります。

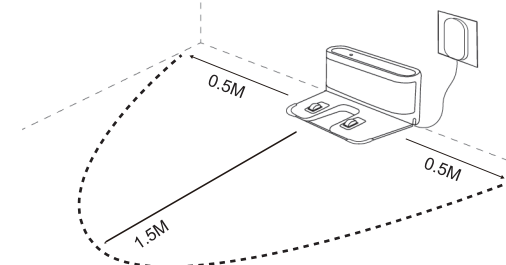
使用前の準備

1 充電準備

アダプターとコンセントに差し込むと、充電台に電源が入ります。充電台は平らな壁と床に設置してご利用ください。



- 余分なコードは充電台内部に収納してください。
- 充電台の正面1.5m、左右0.5mのスペースを開けてください。

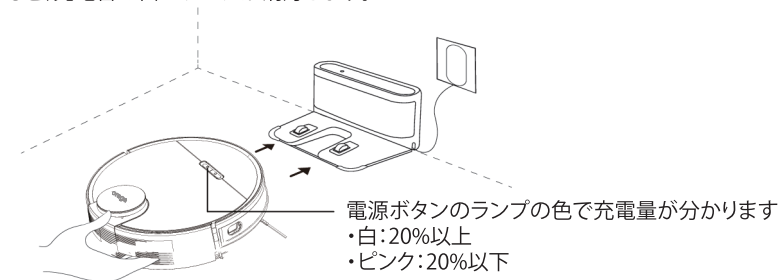


2 スイッチ起動

- 電源ボタンを3秒長押しして、電源を入れてください。最初のご使用時、本体をフル充電(約3～4時間)してからご使用ください。

3 充電

- 本体を充電台に置いて、充電を開始します。充電が開始すると、充電台の白いランプが消灯します。



※3日間以上使用しない場合は、充電アダプターを抜いて保管し、再度ご利用前に、満充電の表示であっても数時間充電後にご利用ください。

アプリのインストール

1 アプリをインストールします

アプリストアで「オラージュ」を検索するか、以下の QR コードをスキャンしてダウンロードしてください。

※アプリのアップデートにより、ページのレイアウト等が変わる場合があります。

※必ずはこちらをチェック！

<p>インストール手順動画 (youtube)</p> 	<p>最新版の WEB アプリ説明書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アプリ機能説明 ・ GoogleHome 等への接続方法 <p>URL: http://www.8186.biz/pdf/app_r8.html</p> 	<p>アプリインストール</p> 
---	---	---

2 アプリを開きます

アプリの指示に従って登録してください。登録ボタンを押し、メールアドレスを登録します。その後、パスワードがメールに届くので、パスワードを入力してログインします。

※メールが届かない場合は、迷惑フィルタや設定をご確認頂くか、別のメールアドレスでお試ください。



3 スマホを家の WiFi に接続します。

- 1 スマホの設定を開く
- 2 「Wi-Fi」または「ネットワークとインターネット」を選択
- 3 「Wi-Fi」をオンにする
- 4 接続する Wi-Fi ネットワークを選ぶ (2.4G の Wi-Fi を選んでください)
- 5 Wi-Fi のパスワードを入力する

ネットワーク名 (SSID)

- オーナー SSID(2.4G) aaaa-XXXXXX-g
- オーナー SSID(5G) aaaa-XXXXXX-a
- 暗号化キー (AES) XXXXXXXXXXXXXXX
- ゲスト SSID(2.4G) aaaa-XXXXXX-g
- ゲスト SSID(5G) aaaa-XXXXXX-ax
- 暗号化キー YYYYYYYYYYYYYY

2.4G の SSID を選択

2.4G のパスワードを入力

※WiFi 設定の一例です。表記はお客様の環境により異なります。

アプリのインストール

4 アプリの設定を進めます。

アプリを開き、画面が示したように掃除機の設定画面に進みます。右上の「+」ボタンを押して、次のステップに進みます。

「小型家電カテゴリ」を選び、「掃除ロボット」をクリックして、設定画面に進みます。



5 アプリの設定を進めます。

アプリを開き、次のステップに進みます。家の WiFi に接続していることを確認します。※2.4G の wifi を選んでください。

wifi ルーター

ネットワーク名 (SSID)

- オーナー SSID(2.4G) aaaa-XXXXXX-g
- オーナー SSID(5G) aaaa-XXXXXX-a
- 暗号化キー (AES) XXXXXXXXXXXXXXX
- ゲスト SSID(2.4G) aaaa-XXXXXX-g
- ゲスト SSID(5G) aaaa-XXXXXX-ax
- 暗号化キー YYYYYYYYYYYYYY

aaaa-XXXXXX-g

XXXXXXXXXXXXXXXXXX

次へ

！ パスワード等の間違いでアプリが起動しないケースが多発しております。1文字ずつ確認しながら入力してください。

携帯が 2.4G の WiFi に接続されていない場合、次へのボタンを押すと WiFi の設定画面に切り替わります。2.4G の WiFi を選んで接続してください。

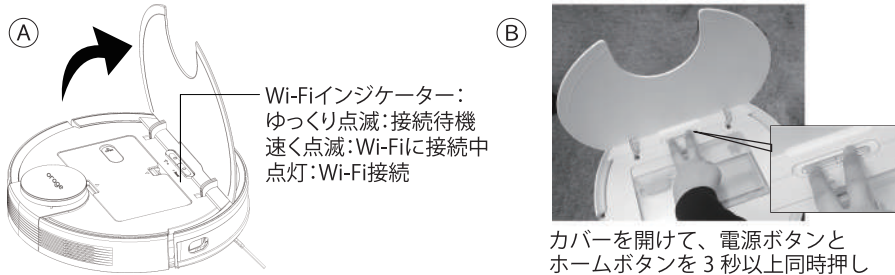


アプリのインストール

6 掃除機を WIFI 設定状態にします。

Ⓐ掃除機の上部カバーを開けて、Ⓑ掃除機本体の充電ボタンと電源ボタンを同時に3秒以上長押ししたら、音声が出ます。

WiFi インジケータがゆっくり点滅すると、掃除機は WiFi 設定状態になります。



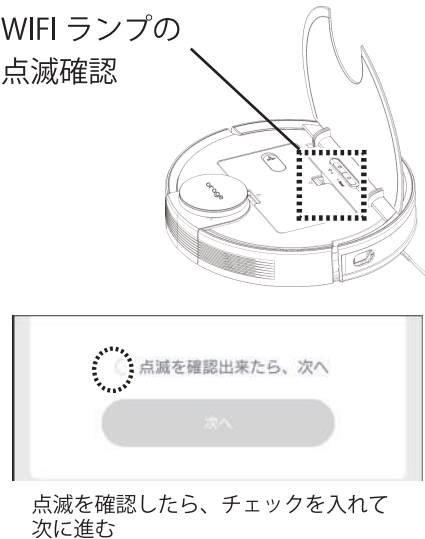
Ⓒアプリの右上のネットワーク接続モードが「互換モード」になっていることを確認します。

Ⓓ掃除機のランプが点滅していることを確認して、次に進みます。

Ⓒ「互換モード」になっていることを確認します。



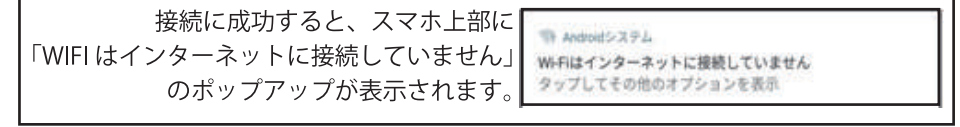
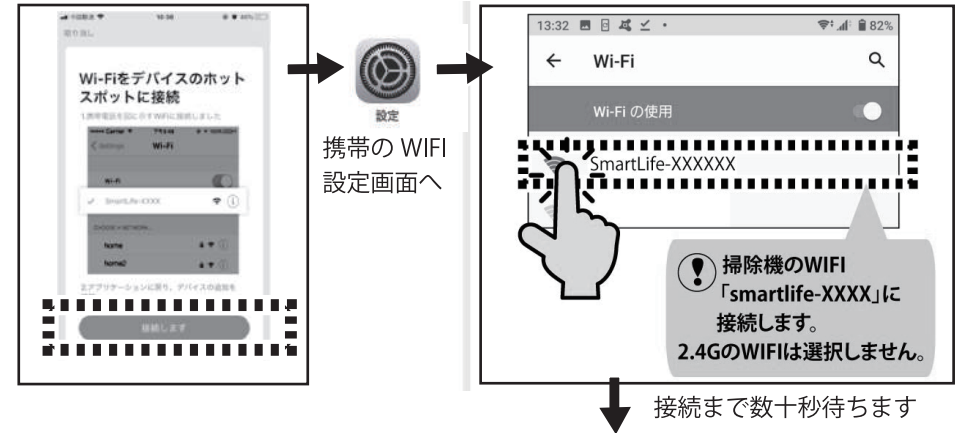
Ⓓ WiFi ランプの点滅確認



アプリのインストール

7 アプリの設定を進めます。

Ⓔ携帯の WiFi 設定画面に行って、掃除機の WiFi「smartlife-XXXX」に接続します。



Ⓕアプリ画面に戻ると、デバイスの追加が始まります。接続まで1~2分ほどかかります。接続できると、完了画面になります。



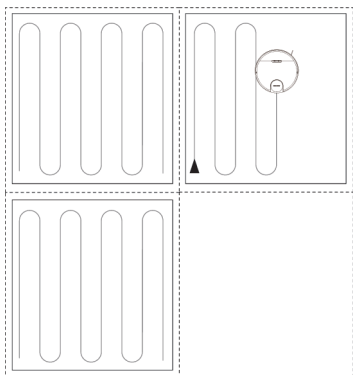
アプリ免責事項

- お客様は、本サービスを利用する環境や通信状況の変化その他の外部的事情や客観的条件により、デバイスと携帯端末等の間のバグや不具合が生じ、本サービスを正常に利用できない可能性があることにつきあらかじめ承諾するものとします。
- 当社は、デバイスと同一の通信を行うことのできる外部機器が存在しないこと、およびデバイスとの通信を阻害する外部機器が存在しないことを保証するものではありません。
- 当社は、本サービスがすべてのOSに等しく対応していることを保証するものではなく、バージョンアップに伴い本サービスの動作に不具合が生じる可能性があることにつき、お客様はあらかじめ承諾するものとします。当社は、かかる不具合が生じた場合に当社が行うプログラムの修正等により当該不具合が解消されることを保証するものではありません。
- 当社は、本サービスの中断、停止、終了、利用不能または変更、当社の提供する情報等に起因する損害その他事由の如何を問わず、本サービスに起因または関連して生じた損害につき、賠償する責任を負わないものとします。ただし、当社の故意または重大な過失に起因する場合にはこの限りではありません。

使いかた

■ 自動モード

自動モードは、起動後の標準モードです。電源ボタン(⏻)を押して自動モードを開始します。掃除機は充電台から、部屋全体のマップを自動的にスキャンして計画的に掃除を行います。掃除が完了すると、掃除機は自動的に充電台に戻って再充電します。



起動すると、掃除機は充電台・部屋を自動的にスキャンしてマップを生成し、効率的に掃除を行います。掃除箇所を複数の領域に分割し、壁をジグザグに前後に掃除します。

充電が少ないと掃除が出来ません。最初に充電を行ってください。
家具の破損を防ぐため、掃除前に床にある充電コード等を片付けてください。
自動モードでは、掃除時間が10分未満の場合は、標準で2回掃除を実行する場合があります。



■ スタート・シャットダウン

通電された充電台に本体が接続されると、自動的に起動します。本体が充電台に接続されていない場合は、電源ボタンを3秒間押し続けると起動します。再び3秒間押し続けると、シャットダウンします。

■ 一時停止

ロボット掃除機が作動しているときに、電源ボタン(⏻)を押すと一時停止します。もう一度押すと再開します。掃除中にホームボタンを1回押すと現在の掃除を停止し、2回押すと自動的に充電台に戻ります。

■ スリープモード

掃除機が稼働しておらず、本体が充電台に10分間接続されていない場合、掃除機は自動的にスリープモードに切り替わります。どれかボタンを押すと、スリープモードが解除されます。

■ 充電

自動充電: 掃除後、ホームボタン(⏻)が白で点滅すると、掃除機は自動的に充電台に戻って充電します。

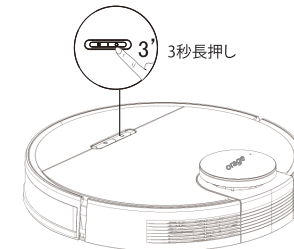
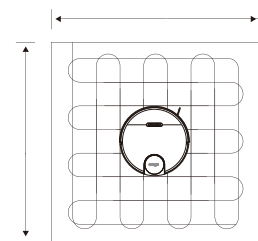
手動充電:

- 一時停止している場合は、ホームボタン(⏻)を押すと、自動的に充電台に戻って充電します。
- 掃除機が動かなくなったり、掃除機が充電台を見つけれない場合は、手動で充電台に戻して充電してください。

掃除モード

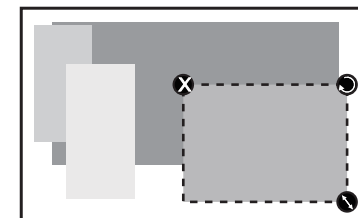
■ スポットモード

スポットモードは、正方形の範囲を掃除します。ほこりなどごみが多い場所を集中して掃除します。掃除が終わると、自動的に充電台に戻ります。
a: 手動で起動: 掃除機をクリーニングしたい場所へ移動し、ホームボタンを3秒間長押しします
b: アプリで起動: アプリを開き、「スポットモード」を選択して、指示に従います。



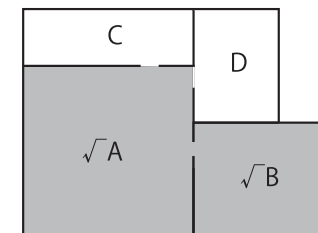
■ エリア指定モード (アプリ限定)

アプリでゾーンを選択し、掃除エリアを設定します。掃除機は指定したエリアを掃除します。掃除後、掃除機は自動的に充電台に戻ります。
注意: マップ作成後に、エリアを指定してください。



■ 部屋指定モード (アプリ限定)

マップを作成後、アプリで掃除する部屋を1つまたは複数選択します。
*この機能は、マップが作成された後に使用できます。充電台から自動掃除を開始し、部屋を掃除後、充電台に戻ると部屋が作成されます。
*ロボットは、クリーニング中に選択されていない部屋に入る可能性があります。



■ マニュアルモード (アプリ限定)

アプリの矢印キーを使用して、任意の場所に掃除機を移動できます。設定画面>「マニュアル」

■ 吸引力変更 (アプリ限定)

アプリから、下記4種類の吸引力モードの変更ができます。

- ・静音・通常・強力・超強力

※髪の毛などの絡みやすいゴミが多い場合は、メインブラシを外しての掃除も可能です。(吸引力は下がります)メインブラシの外し方はP20をご確認ください。

モッピングモードの使い方

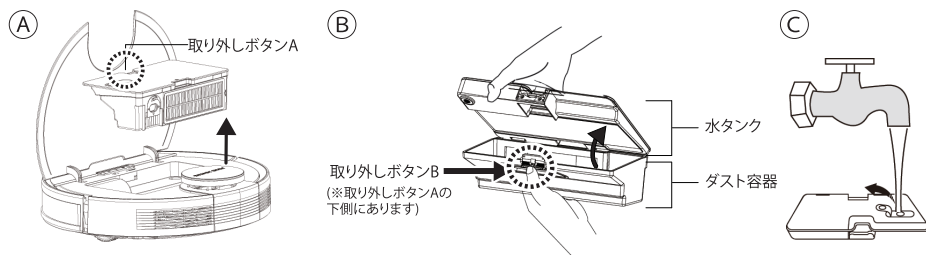
⚠️ モッピングモード使用場所の注意事項

- ・モッピングモードは、こびりついた汚れや液体がないきれいな床の水拭きを想定しています。汚れが床に広がることを防ぐ為、コーヒーなどの液体の掃除に使用しないで下さい。
- ・モッピングモードは硬く、凹凸のない床の掃除を想定しています。モッピングクロスがほつれるため、次のような床材でのモッピングモードは避けてください。
不規則な大きさや形のタイル・重点的にワックスがけされた床・表面の荒い床

- ・モッピングモードは必ず在宅時にご使用ください。
- ・水拭き終了後は、モップモジュールを外してください。
- ・空拭きしないでください。水ポンプの故障の原因になります。

1 タンクに水を注入

- ① 本体の上部カバーを開き、取り外しボタン A を押して、ダスト容器を取り外します。
- ② 取り外しボタン B を押して、ダスト容器から水タンクを取り外します。
- ③ 水タンクに水を入れます。

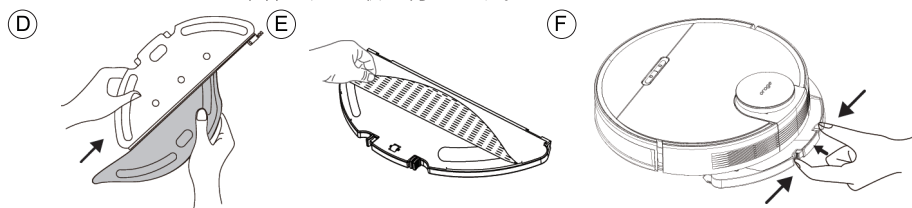


⚠️ 水タンクに水を入れる際の注意事項

- ・洗剤は使用しないでください。水タンクには水道水のみを入れてください。天然由来のものであっても洗剤を使用すると、詰まりの原因になります。
- ・掃除を一時停止してから、水タンクに水を追加や、モップモジュールを取り付けてください。その際、本体は手動で移動させないでください。
- ・空拭きはしないでください。タンクに水が無い状態で水拭きモードを続けてしまうと水を通す管に空気が入り過ぎ、水ポンプが故障する場合がございます。

2 モッピングクロスを取り付ける

モッピングクロスを濡らし、絞ってからモップモジュールの上に取り付けます。モップモジュールを本体の底に取り付けます。



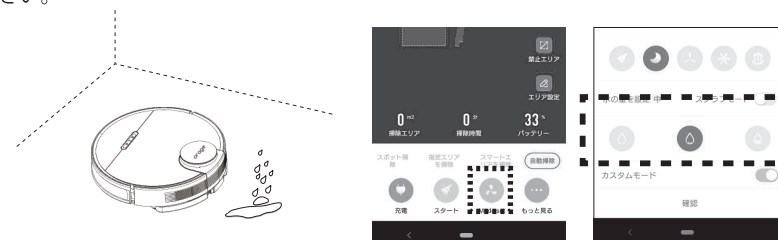
モッピングモードの使い方

3 水拭き掃除を行います

モップモジュールを取り付けると、掃除開始時に自動で水拭き掃除を始めます。必要に応じて、アプリ内で水の量のレベル（3レベル）を変更できます。

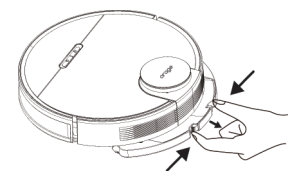
※水拭き前に、本製品で吸引掃除を行うと効果的です。

※カーペットの上ではモッピングモードを使用せず、アプリで「水拭き禁止エリア」を設定してください。



4 モップモジュールを取り外す

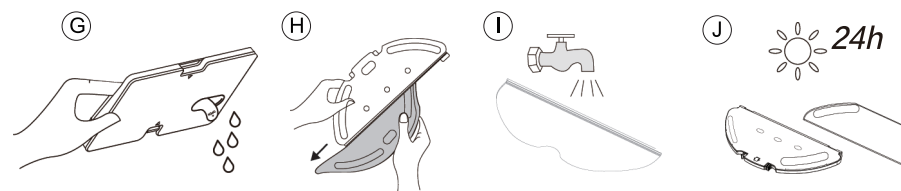
本製品が掃除を完了して充電ステーションに戻ったら、2つのバックルを手で押さえ、モップモジュールを後ろに引っ張って取り外します。



5 水を捨てて、完全に乾かす。

水タンクに残った水を捨てて、モッピングクロスを洗い、24時間以上完全に乾燥させます。水滴が残る場合は、ドライヤー等で乾燥させます。

水拭きのたびに、モッピングクロスを洗うことをお勧めします。



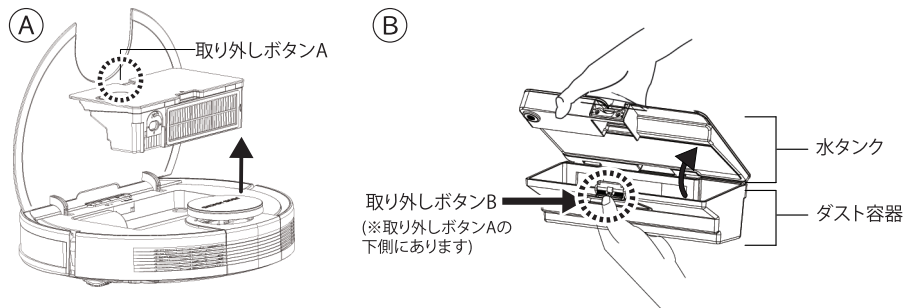
⚠️ 掃除後のモップモジュールの注意事項

※充電中または待機状態の場合は、モップモジュールを取り外してください。水拭きが一時的に停止または終了すると、自動的に水が遮断されます。しかしモッピングクロスは濡れたままなので、長時間そのままにせず、床を傷めないよう速やかにモップモジュールを外してください。

ごみを捨てる

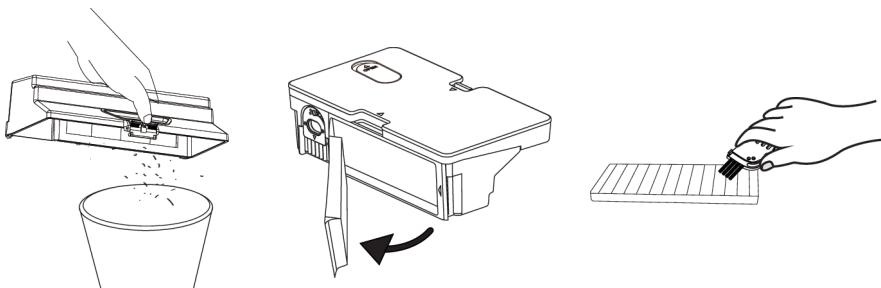
1 ダスト容器を取り出します。

- ① 本体の上部カバーを開き、取り外しボタンAを押して、ダスト容器を取り外します。
- ② 取り外しボタンBを押して、ダスト容器から水タンクを取り外します。



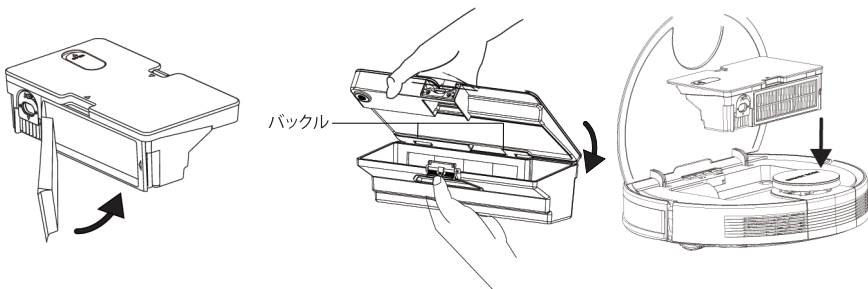
2 ごみを捨てる

ダスト容器を空にします。ダスト容器を軽くたたいて、中のゴミを落とします。フィルターをクリーニングブラシ等で清掃します。



3 ダスト容器を取り付ける

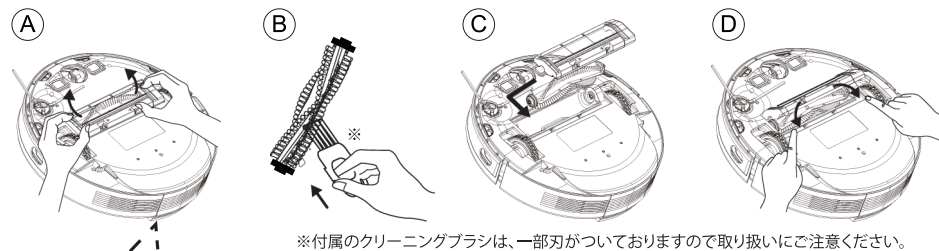
フィルター、水タンクを元に戻して、ダスト容器を取り付けます。水タンクは、バックルに水タンクを合わせてから取り付けてください。



お手入れのしかた

■ メインブラシ 手入れ頻度：週に1回

- ① 本体を裏返し、メインブラシカバーのツメを押して取り外し、メインブラシを取り出します。
- ② 付属品のクリーニングブラシ等でメインブラシをクリーニングします。
- ③ メインブラシを取り付けます。最初にメインブラシの片方の端を対応する穴に入れて取付けます。
- ④ メインブラシカバーを取り付けます。



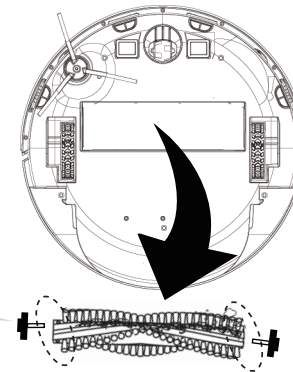
掃除機の動きがおかしい場合

メインブラシにごみがかたまっている可能性があります。メインブラシを取り外し、軸の部分の清掃をしてください。

また、メインブラシを外した状態でロボット掃除機を稼働させ、問題なく動くかご確認ください。

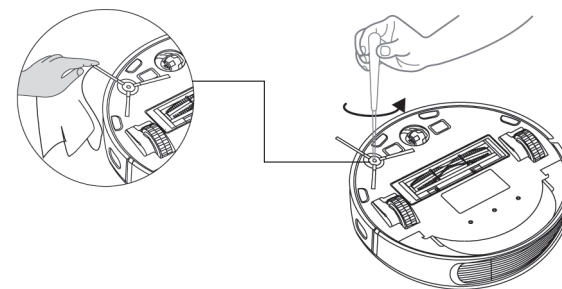


軸は取り外してお手入れ可能です。



■ サイドブラシ 手入れ頻度：1カ月に1回

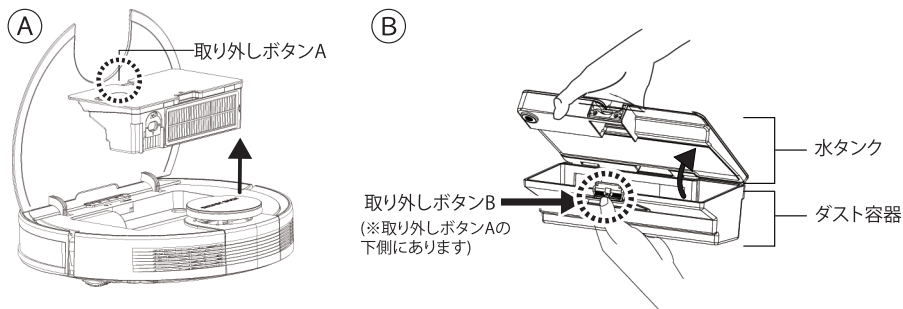
本体を裏返し、プラスドライバーでネジを外します。サイドブラシを取り外し、髪の毛や異物を取り除きます。濡れた布でブラシを拭きます。(24時間以上完全に乾燥させてください) サイドブラシを元に戻しネジを締めます。



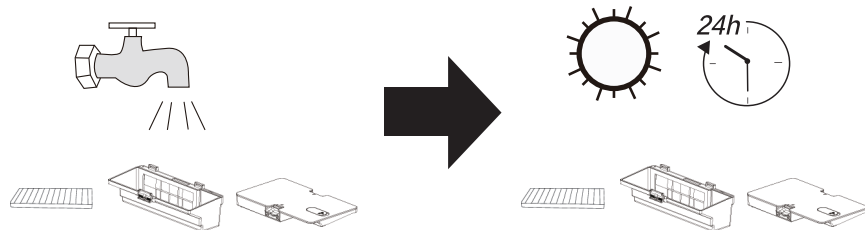
お手入れのしかた

■ ダストカップ 手入頻度：2週間に1回

- ① 本体の上部カバーを開き、取り外しボタンAを押して、ダスト容器を取り外します。
- ② 取り外しボタンBを押して、ダスト容器から水タンクを取り外します。

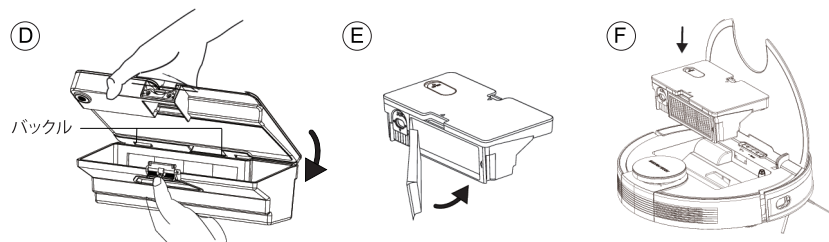


- ③ フィルター、水タンク、ダスト容器を水洗いします。洗剤は中性洗剤のみご使用いただけます。使用後はしっかり洗剤を洗い流してください。(注意：フィルターにはお湯を使わないでください)



! フィルター、ダスト容器、水タンクは24時間以上完全に自然乾燥させてください。

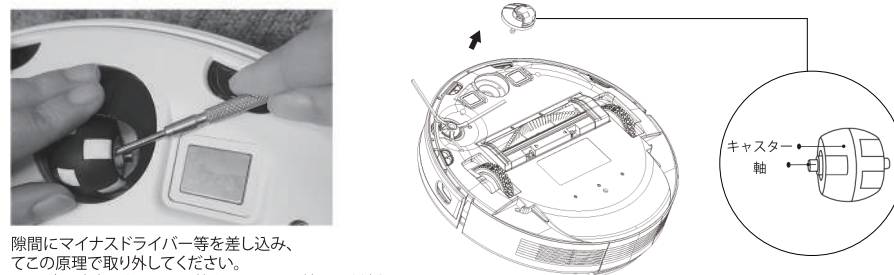
- ④ フィルター、水タンクをダスト容器に取り付け、本体にセットします。水タンクは、バックルに水タンクを合わせてから取り付けてください。
- ⑤ フィルターを取り付けます。
- ⑥ ダスト容器/水タンクを本体に取り付けます。



お手入れのしかた

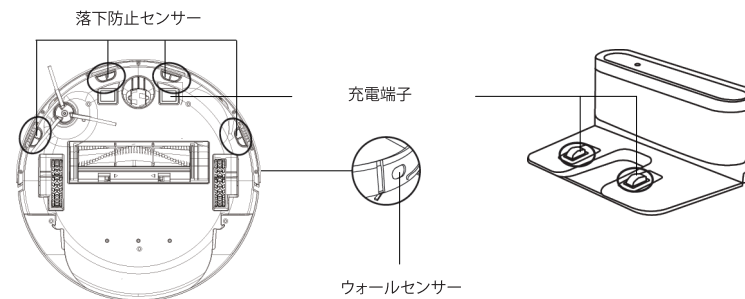
■ キャスター、センサー・充電端子 手入頻度：1カ月に1回

- キャスター
キャスターが動かないよう手で固定しながら、マイナスドライバーなどで引き上げて取り出します。キャスターの周りまたはキャスターに絡まっている髪の毛やゴミをきれいにします。キャスターを再度取り付け、カチッと所定の位置に収まるまで押し込みます。



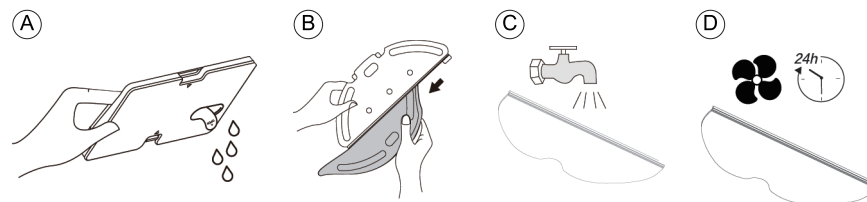
隙間にマイナスドライバー等を差し込み、てこの原理で取り外してください。
※けがの防止のため、軍手等をつけて取り外してください。

- センサー、充電端子
動作不良を防ぐため、センサーと電極を柔らかい乾いた布でほこりを拭き取ってください。



■ 水タンク、モッピングクロス 手入頻度：水拭き後、毎回

- 水タンクに水が残っている場合は、水を捨ててすすいでください。カビやにおいの発生を防ぐため、毎回モッピングクロスを水で洗ってください。洗った後は24時間以上完全に乾燥させてください。早めに乾燥させたい場合は、ドライヤーをご利用ください。



お困りのときは・よくあるご質問

check!

「故障かな?と思ったら」
WEBページでも詳しく公開しております

故障かな?と思う症状がございましたら、
QRコードを読み込み、または下記URLをご確認ください。

<https://www.8186.biz/products/electronic/answer/r8flowchart0.html>

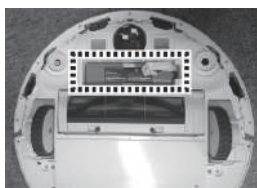
部品購入も
こちらから!



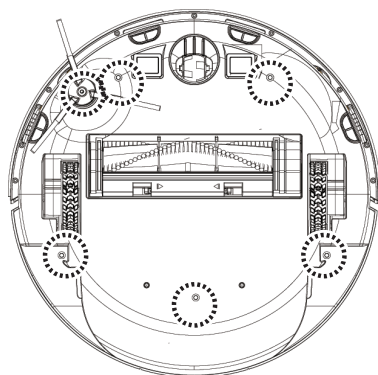
■ バッテリーの交換方法

バッテリーは消耗品です。
稼働時間が著しく短い場合など、消耗が考えられる
場合は、バッテリーを交換してください。

- ①、ねじを6か所外し、カバーを取り外してください。
- ②、バッテリーを取り外し、コネクタを外して
取り換えてください。



②カバーを外した図



①本体裏面

※バッテリーを長持ちさせるために、1カ月に1回は充電してください。

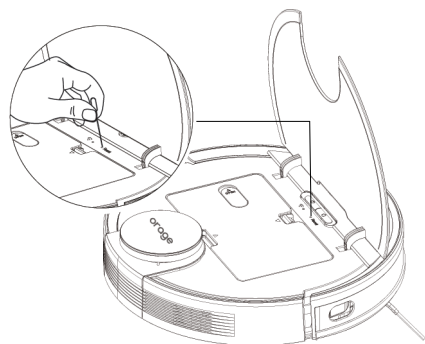
■ システムのリセット

ボタンを押しても本体が反応しない場合は、ス
ステムをリセットします。

- a.本体が充電台にないことを確認してください。
- b.クリップの先など細いものでリセットボタンを
押してください。自動的にシャットダウンします。
- c.本体を充電台に接続するか、電源ボタンを3秒
間押し続けます。

電源が入ると、システムリセットが完了します。

※システムをリセットした後、マップや元の設定
が消去される場合があります。



お困りのときは・よくあるご質問

■ エラー表

音声ガイダンス	解決策
エラー1：バンパーが正常に動作していません	バンパーを何度か軽く叩いてほこりなどを落としてください。
エラー2：車輪が正常に動作していません	車輪にほこりが詰まっていないことを確認してください。
エラー3：サイドブラシが正常に動作していません。	サイドブラシの汚れを取り除いて、掃除を再開してください。【参考：P20】
エラー4：回転ブラシが正常に動作していません。	メインブラシカバーを取り外してメインブラシ、ブラシ接続部(片端)、吸入口の汚れを取り除いてください。【参考：P20】
エラー5：本体が移動できない状況です。	周囲に障害物があるかを確認し、取り除いてください。
エラー6：本体が移動できない状況です。	本体が動けない状態の可能性があります。場所を移動しても本体が起動しない場合は、落下防止センサーの汚れを取り除いて、掃除を再開してください【参考：P22】
エラー7：車輪が浮いている可能性があります。本体を別の場所に移動してください。	車輪が床から浮いています。付近の平らな場所に本体を移動してください。
エラー8：バッテリー残量が少ないため、掃除を中止します。	本体を充電して、掃除を再開してください。
エラー9：境界線テープが検出されました。	非常に強い磁場または境界線テープに本体が近づきすぎています。本体を別の場所に移動してから掃除を開始してください。
エラー11：赤外線センサーが正常に動作していません。	赤外線センサーを清掃してください。【参考：P22】
エラー12：右側のセンサーがほこりで汚れています。拭いてください。	ウォールセンサーのほこりを取り除いてください。【参考：P22】

お困りのときは・よくあるご質問

音声ガイダンス	解決策
エラー13：本体が傾いています。	本体を平らな床に移動してください。
エラー14：ダスト容器とフィルターを取り付けてください。	ダスト容器とフィルターを取り付けてください。その後、本体を再起動してください。
エラー16：水が不足しています。水を追加してください。	水タンクに水を追加します。それでもデバイスに問題がある場合は、ウォーターポンプの接続がブロックされていないか確認してください。
エラー17：制限エリアが検出されました。本体を別の場所に移動してください。	本体が制限エリアに近づきすぎています。本体を別の場所に移動して、再起動してください。
エラー18：レーザーカバーに異常があります。	レーザーカバーに圧力が掛かっています。本体を別の場所に移動してください。
エラー19：レーザーセンサーが正常に動作していません。	掃除機を起動して、レーザーカバー内部のレーザーが回転しているかどうかをご確認ください。
エラー20：レーザーセンサーが環境を正しく認識していません。	レーザーセンサーが下記いずれかの理由で正しい認識ができない状況になっています。 <ul style="list-style-type: none"> •広すぎて周囲に何も無い場所 •鏡 •他の多重反射機器 障害物を取り除くか、本体を別の場所に移動してください。
エラーS1：バッテリーのエラーです。取扱説明書またはアプリを参照してください。	カスタマーサポートまでお問い合わせください。 【参考：P23】
エラーS2：車輪の動作エラーです。取扱説明書またはアプリを参照してください。	車輪の内側にほこりが詰まっていないかを確認してから、本体を再起動してください。
エラーS3：サイドブラシのエラーです。取扱説明書またはアプリを参照してください。	サイドブラシが障害物に挟まっていないかを確認してから、本体を再起動してください。【参考：P20】

仕様

音声ガイダンス	解決策
エラーS4：吸引ファンのエラーです。取扱説明書またはアプリを参照してください。	吸入口に障害物がないかを確認してから、本体を再起動してください。 -ダスト容器とフィルターを清掃してから、本体を再起動してください。
エラーS5：回転ブラシのエラーです。取扱説明書またはアプリを参照してください。	メインブラシカバーを取り外してメインブラシ、ブラシ接続部(片端)、吸入口の汚れを取り除いてください。【参考：P20】
エラーS6：水ポンプのエラーです。取扱説明書またはアプリを参照してください。	水タンク、水ポンプ接続部、モップモジュール取り付け部、本体の裏面にあるモップモジュールで覆われた給水口の汚れを取り除いてから、本体を再起動してください。
エラーS7：レーザーセンサーのエラーです。取扱説明書またはアプリを参照してください。	レーザーセンサーに障害物が挟まっていないかを確認して汚れを取り除いてから、本体を再起動してください。【参考：P22】

■ 仕様

セット内容	本体、ダスト容器/水タンク、メインブラシ、サイドブラシ、充電台、充電アダプター、モップモジュール、モッピングクロス、説明書
外形寸法	355*355*102mm
充電方式	充電式(リチウムイオンバッテリー：14.8V 3200mAh)
重量	3.6kg(本体)
集じん容積	0.45L
充電時間	3~4時間
最長運転時間	約100分(床面の材質・吸引モードの強さ・使用環境により異なります)
電源コードの長さ(充電器)	約1.9m